

2024年11月18日

報道機関 各位

第40、41回「人文知」コレギウムの開催について

■ 概要

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的に開催しております。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります（※「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味です）。

来る2024年11月28日（木）の第40回「人文知」コレギウムでは、「うらみとストーキングの心理学」及び「自分が自分である」という感覚はどのように生じるか？」をテーマに、翌11月29日（金）の第41回「人文知」コレギウムでは、「祭りへのまなざし再考—獅子舞から考える「不足」と「余白」」及び「生きた芸能を記述する—獅子舞のエコロジーに向けて」をテーマに研究発表を行います。

■ 日時・場所 他

日時 : 2024年11月28日（木） 13:00~15:00

2024年11月29日（金） 10:00~12:00

場所 : 富山大学人文学部1階 大会議室（※両日とも対面にて開催）

内容 :

11月28日（木）13:00~14:00 鈴木 拓朗（心理学・講師）

「うらみとストーキングの心理学」

14:00~15:00 佐藤 徳（心理学・教授）

「自分が自分である」という感覚はどのように生じるか？」

11月29日（金）10:00~11:00 田邊 元（スポーツ人類学・講師）

「祭りへのまなざし再考—獅子舞から考える「不足」と「余白」」

11:00~12:00 野澤 豊一（文化人類学・准教授）

「生きた芸能を記述する—獅子舞のエコロジーに向けて」

一般の方々や学生の聴講も可能です。多くの方々のご参加をお待ちしております。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学五福高岡地区事務部人社系総務課（人文学部担当）

TEL : 076-445-6131 Email : jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

ウェブサイト : <https://www.hmt.u-toyama.ac.jp>